

1 運営方針

基本理念である「人を人として介護する」の実践を目指し、各施設が連携を取り、組織力を活かした法人・施設運営をおこなう。

介護保険法改正の大きな柱である「地域包括ケアシステムの構築」を視野に入れた法人運営のあり方、さらには社会福祉法人制度改革への対応等、これからの名栗園として何ができるかを検討し、中長期計画を作成する

1. 法人運営

- 中長期計画の作成
- 人材育成を目的とした人事考課制度の改正
- ホームページの充実
- あしかり園老朽化にともなう施設整備（28年、29年度事業）

2. 施設長会議の開催

- 法人・施設運営の検討
- 実績報告（収支報告・リスク報告など）

3. 職員教育

- 法人合同研修会
 - ◇ 夏季研修・・・各施設代表者による事例発表会（8事例）
 - ◇ 冬季研修・・・管理職・指導職を対象とした宿泊研修
 - ◇ 春期研修・・・次年度運営方針の説明、永年勤続表彰、辞令交付
 - ◇ 初任者研修
- 資格取得に対する支援、教育の実施
- 各施設における計画に基づいた職員教育の徹底

4. 施設間各種会議の実施

- 事務連絡会議
- 相談員連絡会議
- 在宅連携会議

5. 社会福祉法人としての使命

- 地域貢献活動・・・ふれあい事業などの地域との交流を図るとともに、各市がおこなう事業に積極的に参加
- 社会貢献活動・・・「彩の国あんしんセーフティネット事業」への参加
- 障害者雇用・・・関係機関との連携のもと障害者雇用の促進に努める
- 被災地復興支援・・・被災施設への職員の派遣、食材の購入など

2 事業計画

5月 理事会・評議員会（平成27年度事業報告、決算報告）

社会福祉法人名栗園偲ぶ会

7月 社会福祉法人名栗園合同職員研修

9月 敬老の日祝典

広報「なぐりえん」の発行

11月 指導職研修会

12月 理事会・評議員会（上半期事業報告、収支報告、補正予算）

3月 理事会・評議員会（平成29年度事業計画案、補正予算、収支予算案の承認）

社会福祉法人名栗園新年度合同職員研修